

議会運営委員会の概要

1 9月定例会追加提出案件の概要について

- ・総務部長から、資料「令和元年9月定例会追加提出案件」により、追加提出案件の概要について説明があり、了承された。

2 常任委員会発議の意見書（案）について

- ・政策調査室長から、常任委員会発議の意見書案は、「私学助成の充実強化等を求める意見書」、「新たな過疎対策法の制定を求める意見書」の2件である旨の説明があり、了承された。

3 議員の派遣について

- ・事務局次長から、資料「議員派遣一覧表（案）」のとおり説明があり、本会議に諮ることについて了承された。

4 議事日程第5号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」により本日の議事日程等の説明があり、了承された。

5 決算特別委員会の質疑者について

- ・議事調査課長から、資料「決算特別委員会質疑者一覧表」により説明があり、了承された。

6 閉会中の委員会の開催について

- ・議事調査課長から、資料「閉会中の委員会の開催について（案）」により説明があり、了承された。

7 その他

(1) 「令和2年度政府の施策等に対する提案」のフォローアップについて

- ・企画振興部長から、資料「令和2年度政府の施策等に対する提案のフォローアップについて」により説明があり、了承された。

8 次回議運開催日時 11月6日（水） 午前10時

9 本日の開議時刻

議会運営委員会閉会后、直ちに開議することが決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和元年10月4日（金）

午前 10 時

- 1 9月定例会追加提出案件の概要について
- 2 常任委員会発議の意見書（案）について
- 3 議員の派遣について
- 4 議事日程第5号について
- 5 決算特別委員会の質疑者について
- 6 閉会中の委員会の開催について
- 7 その他
- 8 次回議運開催日時
11月6日（水）午前10時
- 9 本日の開議時刻

令和元年9月定例会追加提出案件

1 提出案件（4件）

- (1) 平成30年度山形県電気事業会計未処分利益剰余金の処分について
- (2) 平成30年度山形県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- (3) 平成30年度山形県公営企業資産運用事業会計未処分利益剰余金の処分について
- (4) 平成30年度山形県水道用水供給事業会計未処分利益剰余金の処分について

2 提案理由

上記4つの公営企業会計において平成30年度に生じた利益剰余金の処分のため、地方公営企業法第32条第2項の規定により提案するもの

意見書(案)

私学助成の充実強化等を求める意見書

私立学校は、各々建学の精神に基づき、新しい時代に対応する教育を積極的に展開している。

私立学校の経営は、少子化による園児・生徒・学生の急速な減少が続いている影響などもあり、依然として厳しい状態が続いている。

このような状況の中、国は学校ICT環境の整備を図り教育の情報化を推進するとともに、高等学校等就学支援金の支給上限額を引き上げることにより、令和2年4月から私立高等学校授業料の実質無償化を行うこととしている。

しかしながら、私立高等学校の生徒については、授業料以外の納付金を含めた公立学校との納付金格差は依然として残っており、こうした状況が、これらの私立学校への進路選択の妨げとなっている。

公立学校と比べてはるかに財政基盤の脆弱な私立学校に対する助成は引き続き充実強化していく必要がある。

よって、国においては、下記の事項について特段の配慮をされるよう強く要望する。

記

- 1 ICT教育推進のための施設設備整備や人材育成に対する補助を充実すること。
- 2 私立高等学校の授業料の実質無償化を着実に実施するとともに、生徒納付金についても公私間の格差の是正に向けた財政措置を行うこと。
- 3 平成26年度に創設された職業実践専門課程を有する私立専修学校への助成制度を設けること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 へ
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣

山形県議会議長 金澤 忠一

以上、発議する。

令和 年 月 日

提出者 山形県議会総務常任委員長 矢吹 栄修

意見書(案)

新たな過疎対策法の制定を求める意見書

過疎対策について、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げたところである。

しかしながら、県内35市町村のうち21市町村が過疎地域である本県においては人口減少が続き、若者の流出や高齢化の進行等により、地域における様々な分野の担い手不足、地域公共交通や買い物支援等の生活機能の確保、コミュニティ機能や国土保全機能の低下など、多くの課題を抱えている。

一方、過疎地域は、森林、温泉、景観などの恵まれた地域資源を有し、農地・森林の適切な管理を通じて国土保全や災害の防止に貢献するとともに、食料の供給や水源の涵養、癒しの場の提供などの役割を担っている。

過疎地域が果たしているこのような多面的・公益的機能は、県民はもとより都市をも含めた国民共有の財産であり、それは過疎地域の住民によって支えられてきたものである。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末をもって失効することとなるが、引き続き、地域の実情に応じた支援を行い、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安全・安心に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の生活に寄与するものである。

よって、国においては、過疎地域が抱える課題の解決に向け、新たな過疎対策法を制定し、総合的な過疎対策の充実・強化に取り組まれるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣 あて
財務大臣
農林水産大臣
国土交通大臣

山形県議会議長 金澤 忠一

以上、発議する。

令和 年 月 日

提出者 山形県議会総務常任委員長 矢吹 栄修

議員派遣一覧表(案)

令和元年10月4日

番号	内 容
15	第19回都道府県議会議員研究交流大会 (1) 目 的 全国都道府県議会議長会が主催する上記大会に出席するため (2) 場 所 東京都 (3) 期 間 令和元年11月12日(火) (4) 議 員 名 原田和広、高橋淳、関徹、柴田正人、佐藤聡、小松伸也、加賀正和、田澤伸一、野川政文
16	道路の整備等に関する国土交通省等との五県合同意見交換会等 (1) 目 的 上記の意見交換会等に出席するため (2) 場 所 東京都 (3) 期 間 令和元年11月13日(水) (4) 議 員 名 佐藤聡、小松伸也、石黒覚、加賀正和、木村忠三、田澤伸一、野川政文
17	地方議会活性化シンポジウム2019 (1) 目 的 上記のシンポジウムに出席するため (2) 場 所 東京都 (3) 期 間 令和元年11月14日(木) (4) 議 員 名 鈴木孝、奥山誠治
18	東南村山地域議員協議会 (1) 目 的 村山地域(うち東南村山地域)の行政課題、施策展開について調査・審議を行うため (2) 場 所 山形市 (3) 期 間 令和元年11月15日(金) (4) 議 員 名 原田和広、遠藤寛明、遠藤和典、菊池文昭、矢吹栄修、渡辺ゆり子、吉村和武、高橋啓介、森谷仙一郎、鈴木孝、大内理加、奥山誠治、金澤忠一

19	<p>西村山・北村山地域議員協議会</p> <p>(1) 目的 村山地域（うち西村山・北村山地域）の行政課題、施策展開について調査・審議を行うため</p> <p>(2) 場所 村山市</p> <p>(3) 期間 令和元年11月15日（金）</p> <p>(4) 議員名 菊池大二郎、松田敏男、青柳安展、加賀正和、榎津博士、小野幸作、野川政文</p>
20	<p>最上地域議員協議会</p> <p>(1) 目的 最上地域の行政課題、施策展開について調査・審議を行うため</p> <p>(2) 場所 新庄市</p> <p>(3) 期間 令和元年11月15日（金）</p> <p>(4) 議員名 山科朝則、小松伸也、伊藤重成、坂本貴美雄</p>
21	<p>置賜地域議員協議会</p> <p>(1) 目的 置賜地域の行政課題、施策展開について調査・審議を行うため</p> <p>(2) 場所 長井市</p> <p>(3) 期間 令和元年11月15日（金）</p> <p>(4) 議員名 相田光照、五十嵐智洋、青木彰榮、柴田正人、渋間佳寿美、島津良平、木村忠三、舩山現人</p>
22	<p>庄内地域議員協議会</p> <p>(1) 目的 庄内地域の行政課題、施策展開について調査・審議を行うため</p> <p>(2) 場所 三川町</p> <p>(3) 期間 令和元年11月15日（金）</p> <p>(4) 議員名 阿部ひとみ、今野美奈子、高橋淳、梶原宗明、関徹、佐藤聡、石黒覚、田澤伸一、森田廣、星川純一、志田英紀</p>
23	<p>農林大学校学生と県議会議員との意見交換会</p> <p>(1) 目的 上記の意見交換会に出席するため</p> <p>(2) 場所 新庄市</p> <p>(3) 期間 令和元年11月27日（水）</p> <p>(4) 議員名 高橋淳、遠藤寛明、相田光照、渡辺ゆり子、森谷仙一郎</p>

会 議 順 序 表

[議事日程第5号]

令和元年10月4日(金)

会 議 ・ 議 事 順 序		採決方法
1	○ 議会運営委員会 (議事日程第5号、その他)	
	< 開 議 >	
2	○ 諸般の報告 (追加議案及び決算書等の送付)	
3	○ 議案及び請願上程 (議第138号から議第164号までの27件及び請願) ○ 常任委員長報告 文 教 公 安 常任委員長 厚 生 環 境 常任委員長 農 林 水 産 常任委員長 商工労働観光 常任委員長 建 設 常任委員長 総 務 常任委員長 ○ 議案採決 (議第138号から議第164号までの27議案) ○ 請願採決	簡 易 簡 易
4	○ 議案及び決算上程 (議第167号から議第170号までの4件及び17決算) ○ 説明(知事、会計管理者、企業管理者、病院事業管理者) ○ 決算特別委員会設置・議案及び決算付託	
5	○ 意見書案上程・採決 (発議第15号及び発議第16号の2件)	簡 易
6	○ 議員の派遣について上程・採決 < 閉 会 >	簡 易
7	○ 本会議終了後の日程 決算特別委員会(予算特別委員会室)	

議 事 日 程 (第 5 号)

令和元年10月4日(金) 午前10時開議

- | | | |
|------|--------|---|
| 第 1 | 議第138号 | 令和元年度山形県一般会計補正予算(第3号) |
| 第 2 | 議第139号 | 令和元年度山形県流域下水道事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 3 | 議第140号 | 令和元年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 4 | 議第141号 | 令和元年度山形県水道用水供給事業会計補正予算(第1号) |
| 第 5 | 議第142号 | 県職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 6 | 議第143号 | 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 7 | 議第144号 | 山形県心身障がい者扶養共済制度条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 8 | 議第145号 | 山形県卸売市場条例を廃止する条例の設定について |
| 第 9 | 議第146号 | 山形県漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 10 | 議第147号 | 山形県景観形成審議会条例の設定について |
| 第 11 | 議第148号 | 山形県県道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 12 | 議第149号 | 漁港事業に要する費用の一部負担について |
| 第 13 | 議第150号 | かんがい排水事業等に要する費用の一部負担について |
| 第 14 | 議第151号 | 転作畑対策事業等に要する費用の一部負担について |
| 第 15 | 議第152号 | 都市計画街路事業に要する費用の一部負担について |
| 第 16 | 議第153号 | 流域下水道の建設事業に要する費用の一部負担について |
| 第 17 | 議第154号 | 道路事業に要する費用の一部負担について |
| 第 18 | 議第155号 | 港湾事業に要する費用の一部負担について |
| 第 19 | 議第156号 | 急傾斜地崩壊対策事業に要する費用の一部負担について |
| 第 20 | 議第157号 | 山形県庁舎屋上防水及び外壁等改修工事請負契約の一部変更について |
| 第 21 | 議第158号 | 主要地方道長井白鷹線道路改築事業荒砥橋架替(桁製作・架設)工事請負契約の一部変更について |
| 第 22 | 議第159号 | 新庄警察署庁舎改築工事(建築工事)請負契約の締結について |
| 第 23 | 議第160号 | 表面分析装置の取得について |
| 第 24 | 議第161号 | 山形県総合文化芸術館(山形魅力発信モール)の指定管理者の指定について |
| 第 25 | 議第162号 | 山形県県民の森の指定管理者の指定について |
| 第 26 | 議第163号 | 山形県営駐車場の指定管理者の指定について |
| 第 27 | 議第164号 | 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構が達成すべき業務運営に関する目標を達成するための計画の一部変更の認可について |
| 第 28 | 請願 | |
| 第 29 | 議第167号 | 平成30年度山形県電気事業会計未処分利益剰余金の処分について |
| 第 30 | 議第168号 | 平成30年度山形県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について |
| 第 31 | 議第169号 | 平成30年度山形県公営企業資産運用事業会計未処分利益剰余金の処分について |
| 第 32 | 議第170号 | 平成30年度山形県水道用水供給事業会計未処分利益剰余金の処分について |

- 第 33 平成30年度山形県一般会計歳入歳出決算
- 第 34 平成30年度山形県公債管理特別会計歳入歳出決算
- 第 35 平成30年度山形県市町村振興資金特別会計歳入歳出決算
- 第 36 平成30年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算
- 第 37 平成30年度山形県国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 第 38 平成30年度山形県小規模企業者等設備導入資金特別会計歳入歳出決算
- 第 39 平成30年度山形県土地取得事業特別会計歳入歳出決算
- 第 40 平成30年度山形県農業改良資金特別会計歳入歳出決算
- 第 41 平成30年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算
- 第 42 平成30年度山形県林業改善資金特別会計歳入歳出決算
- 第 43 平成30年度山形県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 第 44 平成30年度山形県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算
- 第 45 平成30年度山形県電気事業会計決算
- 第 46 平成30年度山形県工業用水道事業会計決算
- 第 47 平成30年度山形県公営企業資産運用事業会計決算
- 第 48 平成30年度山形県水道用水供給事業会計決算
- 第 49 平成30年度山形県病院事業会計決算
- 第 50 発議第15号 私学助成の充実強化等を求める意見書
- 第 51 発議第16号 新たな過疎対策法の制定を求める意見書
- 第 52 議員の派遣について

請 願 審 査 結 果 一 覧 表

令和元年9月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	4	元.9.13	総務	私学教育の支援について	山形市松波四丁目6-11 山形県私学会館内 公益社団法人山形県私立学校総連合会 会長 九里 廣志 外2名	渋間、佐藤、吉村、 高橋（啓）、伊藤、 田澤、森田	採択	知事付 送付
〃	5	元.9.13	総務	私立高等学校等における施設設備に対する補助の充実強化及び生徒納付金の公私間格差の是正、専修学校における若者県内定着促進に係る事業等への支援を求める意見書の提出について	山形市松波四丁目6-11 山形県私学会館内 公益社団法人山形県私立学校総連合会 会長 九里 廣志 外2名	渋間、佐藤、吉村、 高橋（啓）、伊藤、 田澤、森田	採択	意見書 提出

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
総務	2	2			
計	2	2			

継続審査申請 審査結果一覧表

令和元年9月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
申請	3	元.6.13	商工労働観光	山形地方最低賃金の改善を求める意見書の提出について	山形市木の実町12番37号 日本労働組合総連合山形県連合会 会長 水戸 吉一	松田、青柳、石黒、高橋（啓）	継続審査	

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
商工労働観光	1			1	
計	1			1	

決算特別委員会質疑者一覧表

月 日	質 疑 者
10月28日(月)	(自由民主党) 矢 吹 栄 修 委員
	(県政クラブ) 石 黒 覚 委員

○ 質 疑 時 間 60分以内(答弁含む)

閉会中の委員会の開催について（案）

委 員 会	日 時
常任委員会	11月 7日（木）午前10時
3特別委員会	11月 8日（金）午前10時

（参考）

委 員 会	日 時
決算特別委員会	分科会 10月23日（水）午前10時 10月25日（金）午前10時
	総括質疑 10月28日（月）午前10時

「令和2年度 政府の施策等に対する提案」の フォローアップについて

1 フォローアップ結果概要

提案を行った93項目について、政府の令和2年度予算の概算要求等への反映状況を3区分で整理を行った。

◇ 反映されているもの 60項目

(主なもの)

I 郷土愛を育み未来を築く子育て支援・多彩に活躍する人づくり

○総合的な少子化対策の推進

- ⇒【内閣府】地域少子化対策重点推進交付金 25.5億円 (+168.4%)
- 【国土交通省】三世帯同居等のための住宅支援 135.0億円 (+4.0%)

○非正規雇用の処遇改善及び労働者の所得向上に向けた総合的な取組みの推進

- ⇒【厚生労働省】キャリアアップ助成金の拡充 1,230.0億円 (+23.6%)

○特に支援を必要とする子どもや家庭等への支援の充実・強化

- ⇒【内閣府】子供の貧困対策のための全国調査等 0.6億円 (+139.1%)
- 地域子供の未来応援交付金 4.6億円 (+203.3%)

○保育の充実と保育士の処遇改善に向けた子ども・子育て支援新制度における施策等の拡充

- ⇒【厚生労働省】保育人材確保のための総合的な対策 174.0億円 (+15.2%)

○地方大学の機能強化等

- ⇒【内閣府】【文部科学省】地方大学・地域産業創生交付金 134.0億円 (+32.7%)
- 【文部科学省】国立大学法人運営費交付金 1兆1,303.9億円 (+3.0%)

○女性活躍による経済活性化のための総合的な施策展開

- ⇒【内閣府】女性に対する暴力の根絶に向けた取組みの推進 7.6億円 (+172.0%)の内数
- 地域女性活躍推進交付金 3.0億円 (+100.0%)

II いのちと暮らしを守る安全安心な社会の構築

○医師偏在の是正や自治体病院への経営支援強化等

- ⇒【厚生労働省】医師偏在対策 190.2億円 (+59.3%)

○海岸漂着物対策に対する財政支援の充実

- ⇒【環境省】海岸漂着物等地域対策推進事業 41.0億円 (+925.0%)

Ⅲ 新たな価値の創造・拡大・発信による活力ある産業の集積

○有機エレクトロニクス分野において世界を牽引する拠点形成を目指す取組みへの支援の充実

⇒【文部科学省】地域イノベーション・エコシステム形成プログラム
38.4 億円（+5.6%）

○世界最先端のバイオ技術を核とした新産業の創出など地方創生の取組みに対する支援の充実強化

⇒【文部科学省】戦略的創造研究推進事業 457.9 億円（+7.9%）
【経済産業省】研究開発型スタートアップ支援事業 40.0 億円（+132.6%）
健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発事業
10.0 億円（新規）

○外国人材の受入れ拡大に向けた総合的な取組みの推進

⇒【法務省】外国人受入環境整備交付金 17.5 億円（+75.0%）
【厚生労働省】地域における外国人材受入れ・定着のためのモデル事業
8.5 億円（新規）

Ⅳ 地域の豊かさを支え、高いブランド力で国内外に展開する農林水産業

○稲作経営の安定化に向けた対策の充実等

⇒【農林水産省】水田活用の直接支払交付金 3,215.0 億円（±0.0%）

○農産物等の輸出拡大に向けた環境整備の促進

⇒【農林水産省】輸出環境整備推進事業 34.4 億円（+343.2%）
地理的表示保護制度活用総合推進事業 1.8 億円（+15.0%）

○森林ノミクスの推進による地域活性化

⇒【農林水産省】森林整備事業 1,489.7 億円（+22.0%）
林業・木材産業成長産業化促進対策 97.0 億円（+9.1%）

Ⅴ 世界に誇る山形の魅力を発信し国内外の旺盛な活力を引き込む「観光立県山形」の確立

○旅館・ホテル等のバリアフリー化の促進

⇒【国土交通省】訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業
60.0 億円（+9.7%）

○地方におけるインバウンドの推進

⇒【国土交通省】東北観光復興対策交付金 20.9 億円（-34.7%）

VI 再生可能エネルギーによる産業振興と地域活性化、国内外に誇れる優れた環境資産の保全・創造・活用

○系統制約の克服に向けた対策の推進

⇒【経済産業省】再生可能エネルギーの大量導入に向けた次世代型の電力制御技術開発事業 38.0 億円 (+92.9%)

VII 地域活力と多様な交流を生み出し災害に強い県土基盤の形成

○高速道路・地域高規格道路等の整備促進

⇒【国土交通省】直轄事業 1 兆 8,836.0 億円 (+19.8%) の内数

○農山村地域の防災・減災、強靱化に向けた支援の強化

⇒【農林水産省】治山事業 740.0 億円 (+22.0%)
農山漁村地域整備交付金 1,112.6 億円 (+20.0%)

VIII 東北全体の復興・創生を見据えた施策の展開

○東日本大震災に伴う広域避難者に対する支援の継続

⇒【復興庁】被災者支援総合交付金 167.0 億円 (-5.6%)

◇ 現在検討中・今後検討されるもの

5 項目

(主なもの)

○安定的で持続可能な医療保険制度の確立

⇒【厚生労働省】国保改革による財政支援の拡充など「社会保障の充実」について検討中

◇ 不明又は反映されていないもの

28 項目

(主なもの)

○骨髄移植ドナーに対する支援の充実

○地域環境の保全を考慮した採石法の改正

2 今後の進め方

- ・ 年末の政府予算案決定まで、引き続き担当部局による情報収集・政府への働きかけを行う。
- ・ 政府予算案決定（12月）後に、提案の反映状況について再度フォローアップを実施する。